

個人情報取扱事務の諮問事案書（重要事項の諮問）

オンライン結合を行う事務 の 名 称	市税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料滞納者に係る 預貯金情報の照会事務	
事 務 の 管 理 課 等	市税総務課・保険課	
オンライン 結合による 取 扱 個 人 情 報	類 型	市税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料滞納者
	項 目 名	氏名、性別、住所、生年月日、口座情報
オンライン 結合の概要	結 合 の 当 事 者 名	市税総務課、保険課、株式会社NTTデータ、株式会社シンク
	使 用 回 線 の 形 態	<input type="checkbox"/> 専用回線() <input checked="" type="checkbox"/> 共用回線() LGWAN回線（行政機関専用ネットワーク） eB-NW（IP-NW）閉域網（一般のインターネットとは 隔離された金融機関独自のネットワーク）
	個 人 情 報 取 扱 の 流 れ	<ul style="list-style-type: none"> ・文書で行っていた金融機関への預貯金情報の照会を、(株)NTTデータが提供する電子照会サービス「pipitLINQ（ピピットリンク）」により電子的に行えるようにする。 ・滞納整理管理システム（株式会社シンク）により抽出した照会データを(株)NTTデータ提供のツールを用いて変換し、LGWAN回線にてpipitLINQにデータを送信する。 ・pipitLINQと金融機関間はeB-NW(IP-NW)閉域網にてデータの送受信を行う。 ・金融機関からの回答データはpipitLINQから各自治体に振り分けられ、LGWAN回線により回答データをダウンロードする。
オンライン結合を行う理由 (公益上の必要性)	文書による照会から電子データによる照会に移行することにより、回答までの日数を短縮できるほか、照会・回答側双方の事務負担が大幅に軽減するとともに、郵送上のトラブル等による個人情報流出の危険性を未然に防ぐことができるため。	
安 全 確 保 措 置 (個人の権利利益を侵害するおそれがないようにすること)	・使用する回線をLGWAN回線及びeB-NW（IP-NW）閉域網とし、外部からの不正アクセス等に対する防衛措置を行う。	
開 始 時 期	令和3年2月	

オンライン結合関係図

